

| 第53回連絡協議会／合同協議会 議事録 (豊洲5丁目連絡協議会・豊洲5丁目地区開発協議会) | | 承認 | 検印 | 起票 100923 小山 |
|--|---|----|----|--------------------|
| 日時 | 平成22年9月18日(土曜日)14:00～16:30:メロ第一集会室 | | | |
| 出席 | <築地新市場関係> 東京都中央卸売市場 大里課長、安部課長 <豊洲新病院関係> 江東区健康部 長島課長、河野係長、 江東区まちづくり推進課 水飼課長、太田係長 昭和大学 荻原事務長 <東電データセンター関係> (株)アット東京:菅原、清水建設(株):丸山 豊洲5丁目地区開発協議会 町井、仲本、佐藤、関口、小野 豊洲5丁目連絡協議会 都営アパート:鈴木会長、畑山副会長、今 メロコープ第1豊洲:飯田理事長、近藤、小山 メロコープ第2豊洲:釜谷副理事長、手塚 オーベルグランディオ:寺川顧問 グランアルト:浅野理事長 シェルタワー:田中 (計25名) | 記録 | 小山 | |
| 議題 | 1 築地新市場開発の近況説明 2 豊洲新病院建設計画説明 3 6丁目コンピュータセンター建設工場の説明 4 地域活動関係 5 町会化／自治会化の検討 6 活動報告、その他 | | | |
| 資料 | 【議題1】「豊洲新市場予定地の土壌汚染対策工事に関する技術会議報告書(その2)」 「豊洲新市場予定地の土壌汚染は?」 「土壌汚染対策の具体的な技術・工法」 【議題2】「病院整備に関するこれまでの経緯」 「仮称昭和大学新豊洲病院基本設計図」 【議題3】「(仮称)新豊洲センタービル新設工事」 【議題6】「東電堀を核にした地域防災の拠点」構想案 【その他】「豊洲5丁目地区工事スケジュール一覧」 「オーベルグランディオベイフロントとNBF ガーデンフロント間の電灯配置」 | | | |

議題1、築地新市場開発の近況説明(東京都中央卸売市場管理部)

●主に土壌汚染対策の状況について

(1) 小山挨拶

本題に入る前に小山より今回の説明会に至る経緯の紹介、並びに本会の目的が紹介された。

以下要約。

- ・ 豊洲新市場開発計画は当初より住民側として大きな懸念があったため、平成18年(2006)までに、都民の意見を聞く会、都知事への意見書提出、市場開発室との情報交換、公開説明会の開催など活発に活動を行ってきた。
- ・ しかし土壌汚染問題が急浮上してから本日にいたる約4年間、情報が全く途絶えてしまい当方の活動も停止した。
- ・ この度土壌汚染対策の解決が図られたとの情報が入ったため、説明をあらためて求めると共に、直近する5丁目の住環境が担保される開発となるよう、住民と市場開発室との情報交換等の連携を再開するはじめての会としたい。

(2) 土壤汚染対策についての説明

大里課長よりこれまでの経緯、安部課長より資料にもとづき詳細な説明が行われた。以下要約

- ・ 今回の土壤汚染に対する調査、検証等は外部組織で構成される専門家会議によって行われ、科学的かつ客観的に進められた。
- ・ 調査は該当の敷地全面を 10m メッシュでボーリング調査（土壌、地下水）を行い、問題箇所及び状況を詳しく把握、この結果、有害物質の分布は局所的であることが判明した。
- ・ これらの有害物質は遮断壁と、有害物質の内容に応じた複数の土壤洗浄技術で解決可能であることが確認された。
- ・ 一部の報道で初期値と既往調査値が大きくずれているとの指摘があったが、これは 10m メッシュ内の観測方法の違いによるものである。
- ・ この他、土壤特性をふまえた地震時の液状化対策も策定した。

(3) 質疑応答

- ・ ベンゼンの影響とは具体的にどのようなものか。六価クロムやカドミウムなどもっと人体に影響を及ぼすようなものはないのか？
 - ベンゼンはガスの製造過程で副産物として生成されたもの。濃度にもよるが発がん性がある。豊洲地区では、調査の結果、ベンゼンやシアン化合物などが高濃度で検出されている。（専門家会議の該当ページを見せながら、）六価クロムやカドミウムは検出されても箇所数が少なく、濃度は低い。これらのデータは、専門家会議の報告書に掲載されており、ホームページで見えていただくことができる。
- ・ **BOOK P10** 左下の図面では、護岸付近まで汚染があるようだが、これは、現在の護岸のところなのか。護岸整備に当たっては、このエリアだけでなく、きれいな土を使ったと聞いている。
 - この図面は、旧護岸の位置を示している。豊洲の護岸整備については、お話のとおり、きれいな土を使っている。
 - 図面については、誤解を招かないよう気をつけてほしい。
- ・ ベンゼンとは何か？
 - 石炭からガスを生成する際に発生する副産物。発がん性が高い有機物である。
- ・ 補助 315 号線、ゆりかもめ沿いのマンションに住んでいる。他の場所でも見られるような防音壁を設置してほしい。
 - 都の中でも所管が違ってしまい申し訳ないが、建設局が都道を管理している。どのような基準によって防音壁を設置するのかなどはわからないので、ご要望があることを伝えるしか出来ない。

(4) 協議会からの要望、及び回答

- ・ 土壤汚染について住民は風評被害を受けている。今回の実験できれいになることが分った

のであれば、東京都からでも江東区からでもよいので、安全宣言を発して欲しい。

→今回は、現地での実験により汚染が確実に除去できることが分ったが、実際に対策工事をして、環境基準以下にしていくので、現段階で安全ということではない。

- ・ 先の経緯でも説明したとおり、当方にとって土壌汚染対策が本題ではない。平成 18 年までは、土壌汚染の話は含まれていなかった。この問題は突然降ってわいた出来事のように感じている。中断している車両・騒音・大気汚染についても、引続き協議して欲しい。

→ 了解した。

- ・ 当協議会は“登録団体”でないためか、情報の流れが非常に悪い。区からは情報が入ってこない。連合町会からも話はない。今回もたまたま情報を入手できたので説明会を開催できたが非常に苦勞している。今後直接話を聞かせていただくなど積極的に交流をいただきたい。

→地元の皆さんへの説明という点では、豊洲連合からも別立ててよく説明してほしいとの意見もあり、節目節目で情報提供させていただきたい。ご質問等があれば、メールでいただいてもよい。

議題2、豊洲新病院建設計画説明(江東区、昭和大学)

資料にもとづき、江東区健康部 長島地域保険課長より病院整備に関する経過、昭和大学新豊洲病院開設準備室 荻原事務長より病院設計詳細の説明が行われた。内容は配布資料参照とし、本議事録では略す。

- (1) 質疑応答／要望 (※個々の工事については各時点で説明を受けることとし、今回は全体に関するものとした)

- ・ 1日外来患者数見込み1000人に対して駐車台数が162とあるが足りるのか？身体の不自由な老人はすぐ近くに住んでいてもタクシーに頼ると思うが。
→ 現豊洲病院や旗の台病院の状況をもとに足りると判断している。
- ・ 都営バスの通行、一般車両、タクシー、救急車等多くの車両が流入することになるが、利用される道路について配慮して欲しい。特に315号線からの区道はメトロ第2、都営団地に面しており、騒音の他、居住住民の車両の出入りにも問題が生じる可能性が高い。
- ・ 救急車はオーベルグランディオの前まで進入することになるようだが、サイレン音の配慮をしてほしい。
- ・ 第1回昭和大学新病院整備運営協議会では「資料2」があり、この中で「東電堀周辺をはじめ、地域全体との調和について、地元地権者で構成する「豊洲まちづくり連絡会」において報告・協議」とあるが、この「豊洲まちづくり連絡会」とは何か？

→ 6丁目の地権者企業の団体のこと。6丁目のまちづくりを推進している。

→ それはおかしい。企業はここに住んでいない。住んでいる人と協議するのが本来ではないのか？また今回の建設でもっとも影響を受けるのは5丁目である。住んでいる人間の意見も聞いてほしい。

→ 了解した。

議題3, 6丁目コンピュータセンター建設工事の説明(アット東京他)

資料にもとづき、(株)アット東京菅原所長より(仮称)新豊洲センタービル新設工事に関する説明が行われた。内容は配布資料参照とし、本議事録では略す。

(1) 質疑応答/要望

- ・ 小山会長から前回の基礎解体工事では特に問題が無かったとの発言だが実際はかなり我慢していた。細心の注意を払ってもらいたい。
→ 全く無音にすることは出来ないが、可能な限り善処する。
- ・ ららぽーとと315号線の交差点で、工事車両がUターンする事はないだろうか?現在でもかなり見受けられる。道路がふさがって非常に迷惑であり危険。
→ 注意徹底させる。

議題4, 地域活動関係

(1) 通学路変更報告(豊洲小学校坪田校長鋭意検討中)

→ NBFビルとグランアルト脇を通過するコースを提案中。

(2) 江東区清掃活動「豊洲駅美化啓発活動」の案内(10月8日金:7時50分集合)

→ あらかじめ予定を乞う。案内物は別途配布の予定。

(3) 御神輿の接待協力の提案(来年の本祭り)

→ 来年は本祭りなので規模がかなりふくらむ。懸案事項とする。

(4) 協議会会場持ち回りの提案

→ 会場スペースの都合もあるので、当面都営集会所を使用させて頂く。

議題5, 町会化/自治会化の検討(時間があれば...)

(1) 会費額等の検討

→ 次回持ち越し。

議題6, 活動報告、その他

(1) 活動報告

- 8/6 第3回江東区都市マスワークショップ
- 8/9 豊洲まちづくり協議会(豊洲水彩まつり)
- 8/14,15 豊洲町会御輿
- 8/14 東京湾大華火
- 8/18 豊洲まちづくり協議会(豊洲水彩まつり準備:竹の切り出し)
- 8/21 豊洲まちづくり協議会(豊洲水彩まつり:本番)
- 8/26 東京都中央卸売市場管理部に打診
- 9/2 竹田江東区議員に5丁目の現況説明
- 9/14 第4回江東区都市マスワークショップ

以上のうち都市マスワークショップについて小山から以下報告

- ・ 当方が参加しているワークショップではモデルエリアを東電堀周辺とすることが決まった。
- ・ 10月24日に他4つのワークショップとともに発表会が行われる。
- ・ 発表会では小山が掲げる構想（平常時は水辺を利用した景観美あふれ楽しく、非常時は災害に対応できるエリア：資料配付）を中心にPRを予定。

(2) オーベルグランディオ/NBFビル間の街路照明について

→ まずオーベルグランディオ側の植え込みを調整して結果をみることとした。

次回開催予定：11月13日（土）14：00～ 都営集会所

以上